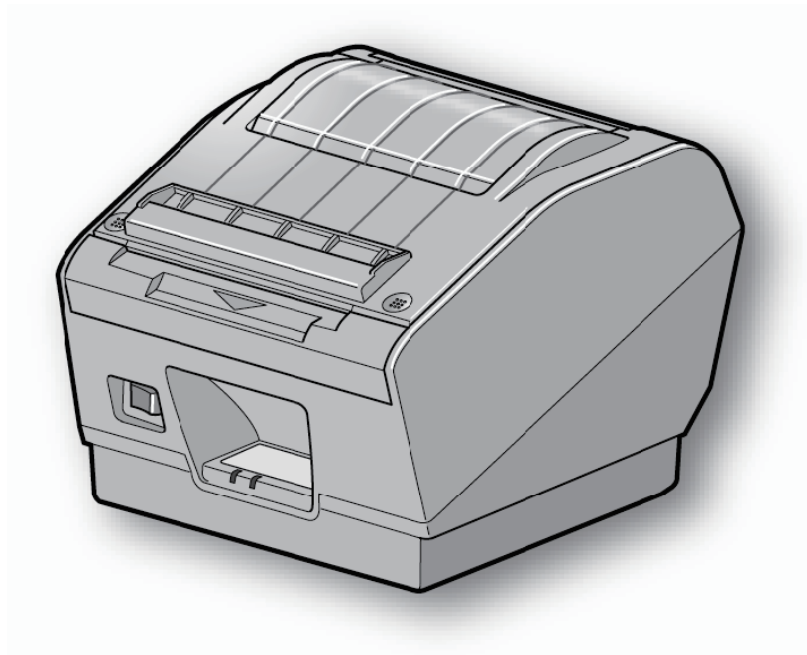


サーマルラベルプリンタ

**TSP828L**

ソフトウェアマニュアル

***for Mac OS X***



本書中に登場する会社名や商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

# 目次

1. インストール / アンインストール.....	1
1.1 Star Printer Drivers のインストール.....	1
1.2 プリンタの登録.....	6
1.3 Star Printer Drivers のアンインストール.....	10
2. プリンタ機能の設定.....	13
2.1 機能一覧.....	14
3. 用紙サイズの設定.....	16
3.1 用紙サイズの設定.....	16
3.2 設定可能用紙サイズ.....	17
4. イーサネット環境を使用する際のガイドライン.....	18
4.1 仮 IP アドレス設定 .....	18
4.2 IP アドレス設定 << StarPrinter TELNET Utility >> .....	20
5. lpr コマンドで使用する際のガイドライン .....	23
5.1 コマンド指定名称一覧.....	24
6. 動作確認環境.....	25
7. 改訂履歴.....	26

# はじめに

このプリンタドライバはPower PC ではMacOS X v10.4に、Intel MacではMacOS X v10.4/v10.5に対応しています。イーサネットインターフェイスにてこのドライバをご使用いただくには、あらかじめプリンタへのIPアドレスの設定が必要となります。ご使用のLAN環境において、DHCPサーバーからのIPアドレスの取得が行えない場合には、事前にプリンタへのIPアドレスの設定を行ってください。プリンタのIPアドレス設定方法につきましては、「4. イーサネット環境を使用する際のガイドライン」をご参照ください。

## 1. インストール / アンインストール

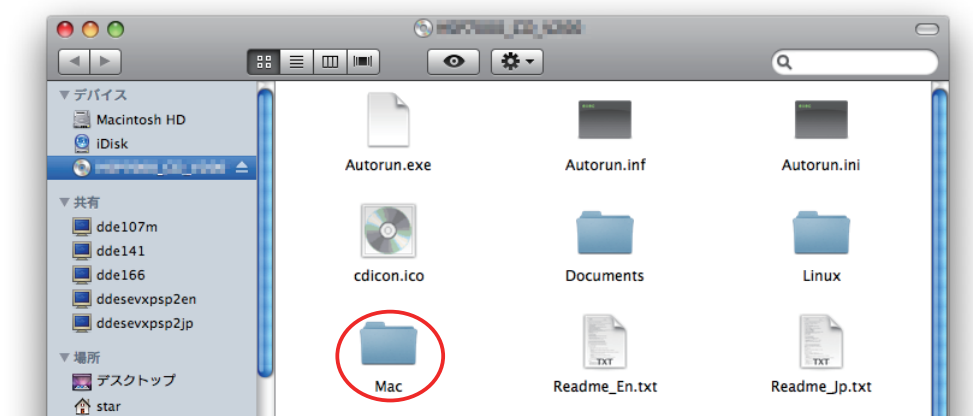
**注意：** ドライバのインストール / アンインストールは、コンピュータの管理者権限を持つユーザで行ってください。

### 1.1 Star Printer Drivers のインストール

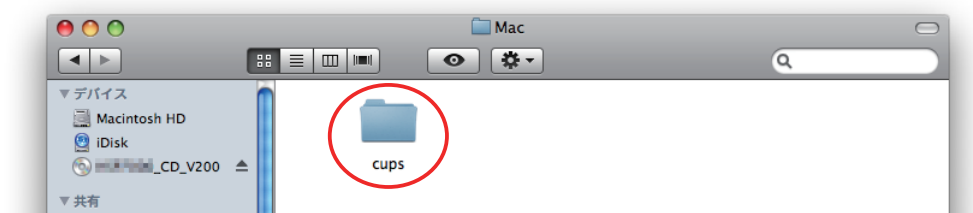
以下の手順に従って、ドライバをインストールしてください。

**注記：**「1.1 Star Printer Drivers のインストール」を行ってからプリンタの電源を投入してください。

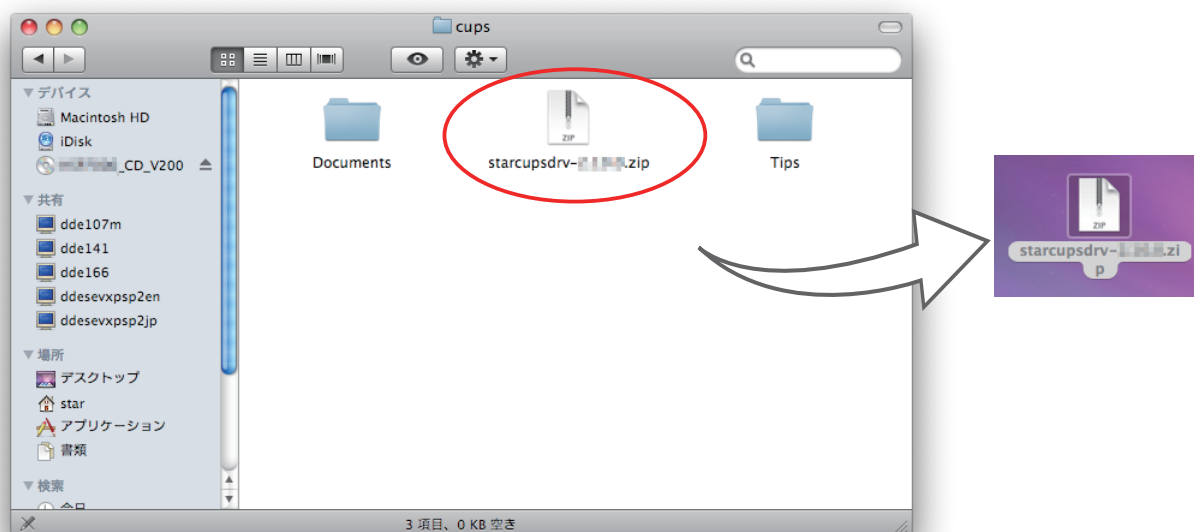
- ① プリンタに添付されている CD-ROM をコンピュータにセットします。  
CD-ROM のアイコンをダブルクリックしますと、以下の画面が表示されます。  
「Mac」フォルダを開きます。



- ② 以下の画面が表示されます。  
「cups」フォルダを開きます。



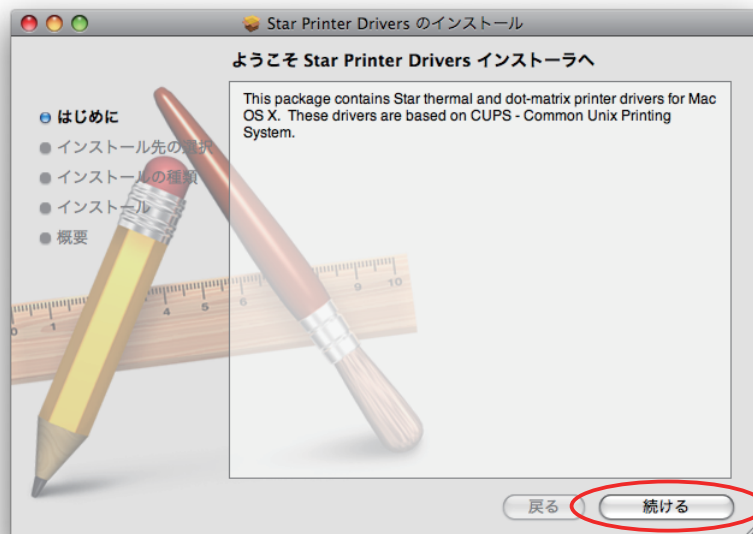
- ③ 以下の画面が表示されます。  
[starcupsdrv-x.xx.x.zip] をデスクトップにコピーします。



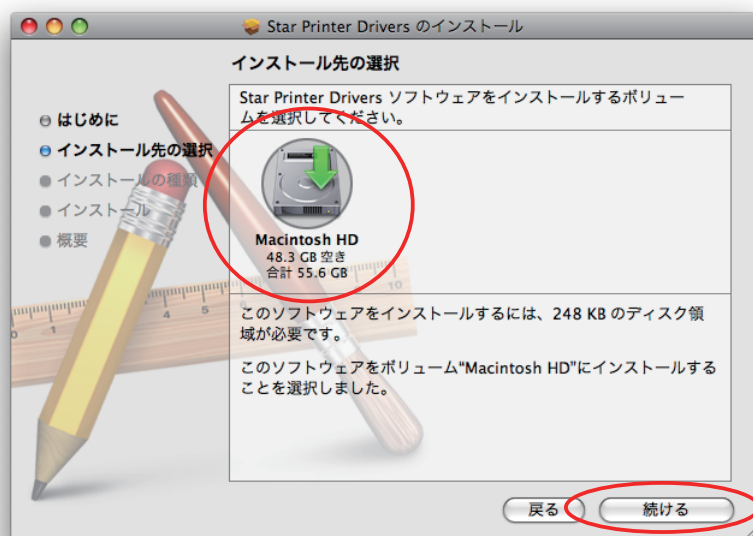
- ④ デスクトップにコピーした [starcupsdrv-x.xx.x.zip] をダブルクリックして解凍し、  
解凍した <starcupsdrv-x.xx.x> をダブルクリックしてインストールを開始します。



- ⑤ 以下の画面が表示されます。  
[ 続ける ] をクリックします。



- ⑥ インストール先のハードディスクを選択し、[ 続ける ] をクリックします。



- ⑦ [インストール]をクリックして、インストールを開始します。

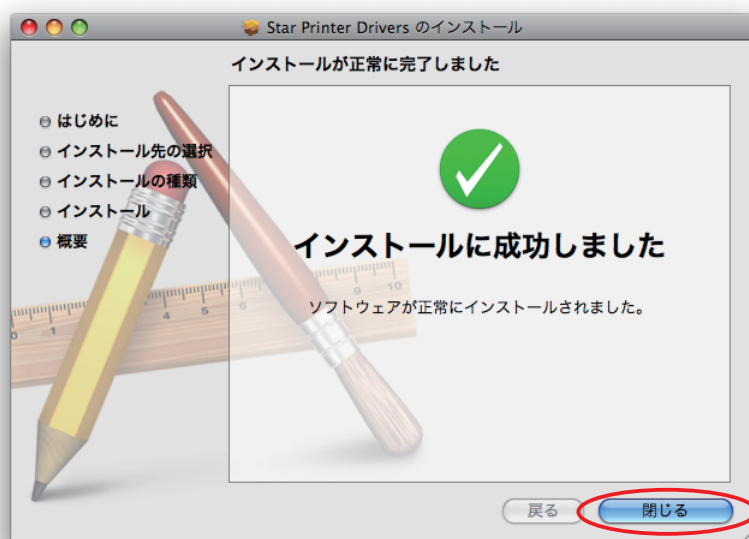


- ⑧ 以下の認証画面が表示された場合は、管理者権限を持つユーザー名とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。



注記： 管理者権限を持たないユーザーの場合、  
管理者の名前とパスワードの入力を求められます。

- ⑨ インストールが正常に行われると、以下の画面が表示されます。  
[閉じる]をクリックして、インストールを終了します。



## 1.2 プリンタの登録

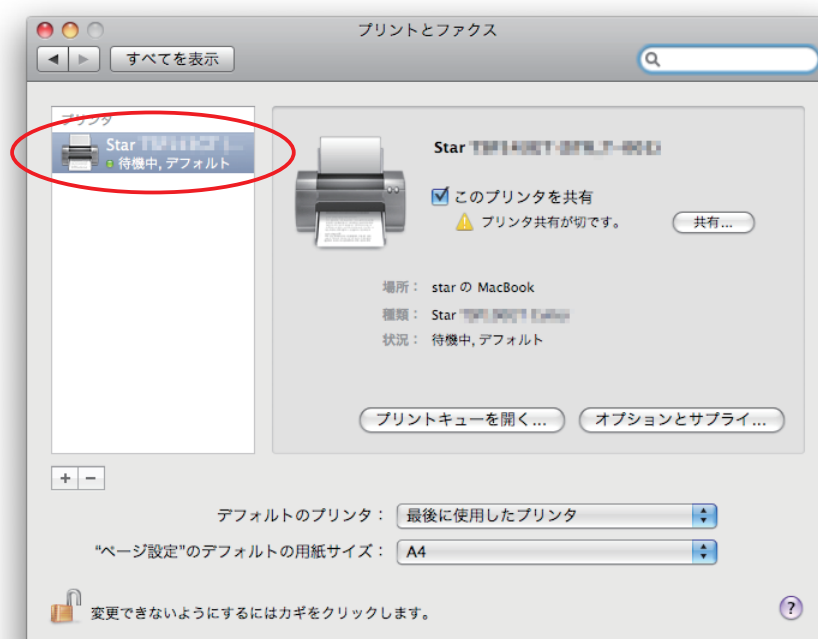
プリンタの登録はご使用のインターフェイスによって手順が異なりますので、ご使用の環境に合った項をご参照ください。

### 1.2.1 USB インターフェイスをご使用の場合

- ① メニューバーの Apple マークより [システム環境設定...] を開き、[プリントとファクス] のアイコンをダブルクリックします。



- ② プリンタを PC に接続して、プリンタの電源を投入します。  
"プラグアンドプレイ" によって、自動的にプリンタが登録されます。
- ③ プリンター一覧にプリンタが追加されていれば、プリンタの登録は正しく完了しています。

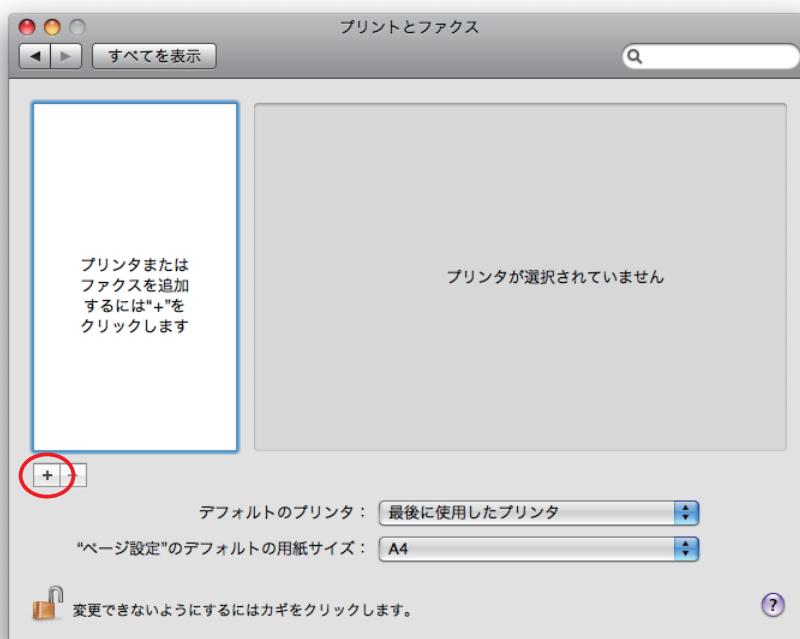


## 1.2.2 イーサネットインターフェイスをご使用の場合

- ① メニューバーの Apple マークより、[ システム環境設定 ... ] を開き、[ プリントとファクス ] のアイコンをダブルクリックします。

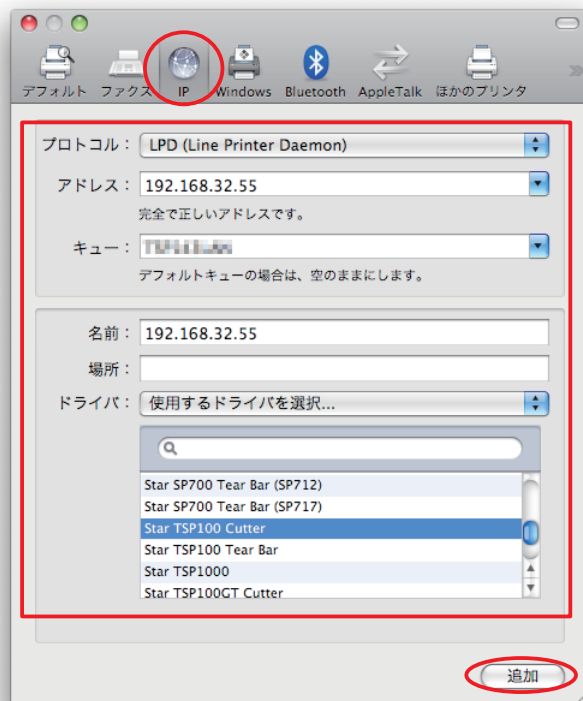


- ② プリントとファクスウィンドウが表示されます。  
[+] をクリックします。



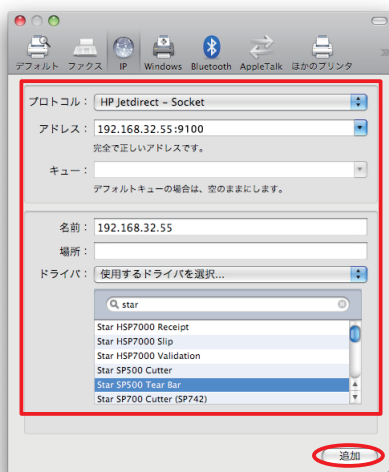
③ 「IP」 (OS 10.4 では「IP プリンタ」) から、以下の設定を行い [ 追加 ] をクリックします。

- プロトコル : 「LPD(Line Printer Daemon)」  
 アドレス : 設定するプリンタの IP アドレス (自己印字にて確認)  
 キュー : 任意の文字列 (空のままでは使用できません)  
 名前 : 任意の文字列 (デフォルトで IP アドレスが自動的に入力されます。)  
 ドライバ : 「使用するドライバを選択 ...」 (OS 10.4 では「star」選択)  
 使用するドライバを選択



**memo** 9100 番ポートを使用する場合は、以下の内容で設定を行います。

- プロトコル : 「HP JetDirect - Socket」  
 アドレス : [ 設定するプリンタの IP アドレス ] : 9100  
 名前 : 任意の文字列 (デフォルトで IP アドレスが自動的に入力されます)  
 ドライバ : 「使用するドライバを選択 ...」 (OS 10.4 では「star」を選択)  
 使用するドライバを選択



- ④ プリンター一覧に指定した名前のプリンタが追加されていれば、プリンタの追加は完了しています。

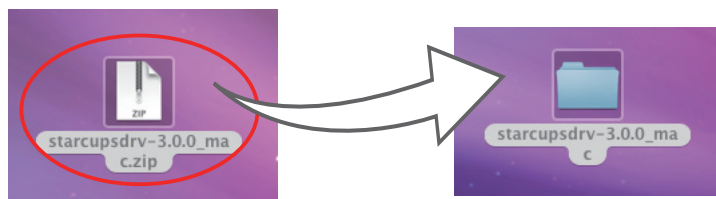


### 1.3 Star Printer Drivers のアンインストール

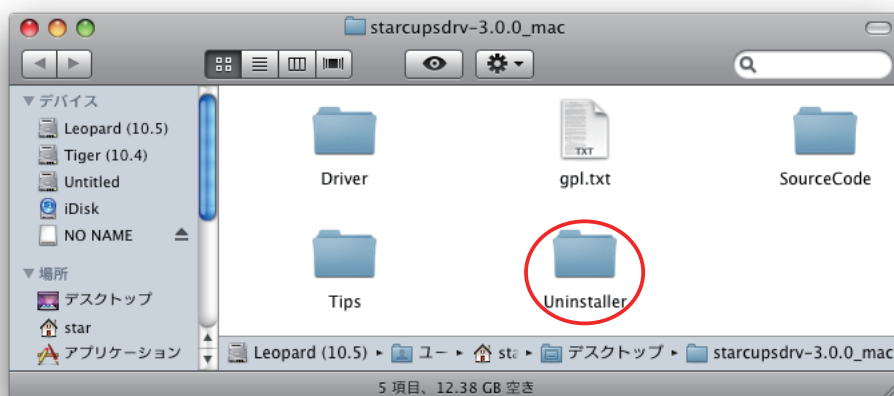
以下の手順に従って、ドライバのアンインストールを行ってください。

注記： Star Printer Driver のアンインストールを行うと、Mac 内にインストールされた Star プリンタ全機種のドライバの削除を行います。

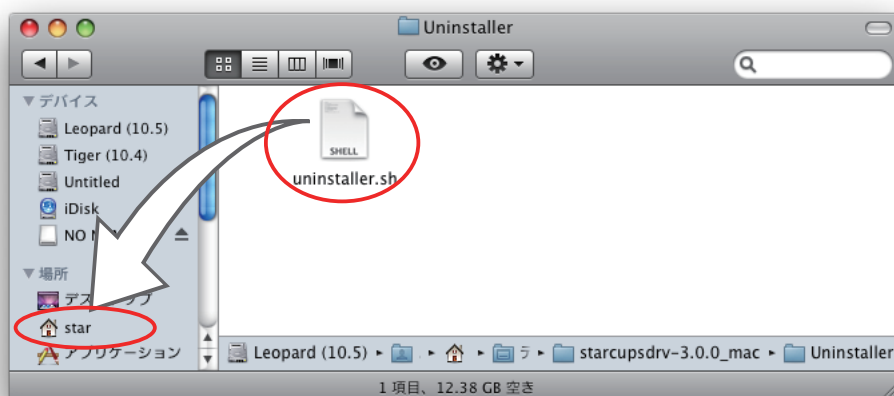
- ① プリンタの電源スイッチを OFF にして電源を切ります。
- ② プリンタに添付されている CD-ROM より "Mac\cups\starcupsdrv-x.xx.x\_mac\_yyyymmdd.zip" をデスクトップに配置し、ダブルクリックして解凍します。



- ③ 解凍した <starcupsdrv-x.xx.x\_mac> をダブルクリックしますと、以下の画面が表示されます。「Uninstaller」フォルダを開きます。



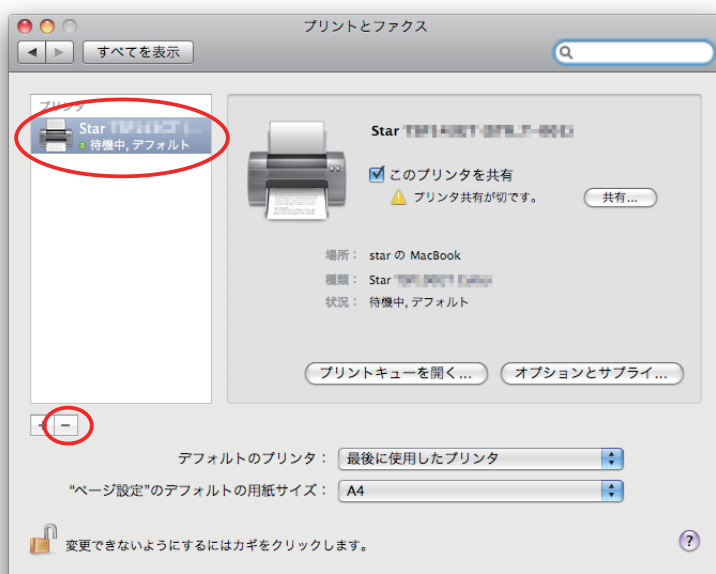
- ④ "uninstaller.sh" をホームディレクトリにコピーします。



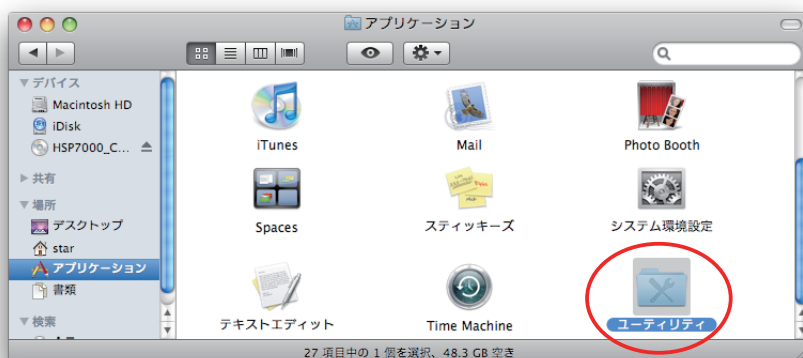
- ⑤ メニューバーの Apple マークより [システム環境設定 ...] を開き、[プリントとファクス] のアイコンをダブルクリックします。



- ⑥ プリンター一覧より、全ての Star プリンタのキューを削除します。



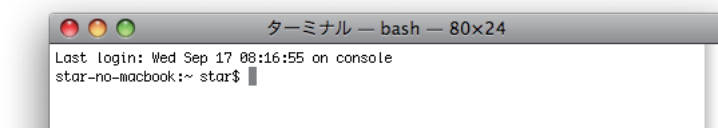
- ⑦ 『Mac OS X』の Dock から「Finder」を起動して、[アプリケーション]-[ユーティリティ] をダブルクリックします。



- ⑧ 「ターミナル」をダブルクリックします。

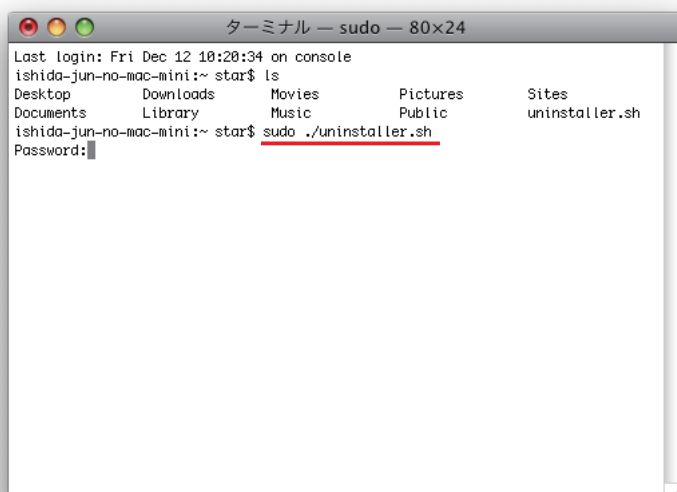


- ⑨ ターミナルが起動します。



- ⑩ ターミナルで以下のコマンドを実行することにより、Star Printer Driver のアンインストールを実行します。起動時にはユーザパスワードの入力を求められます。

`sudo ./uninstaller.sh`



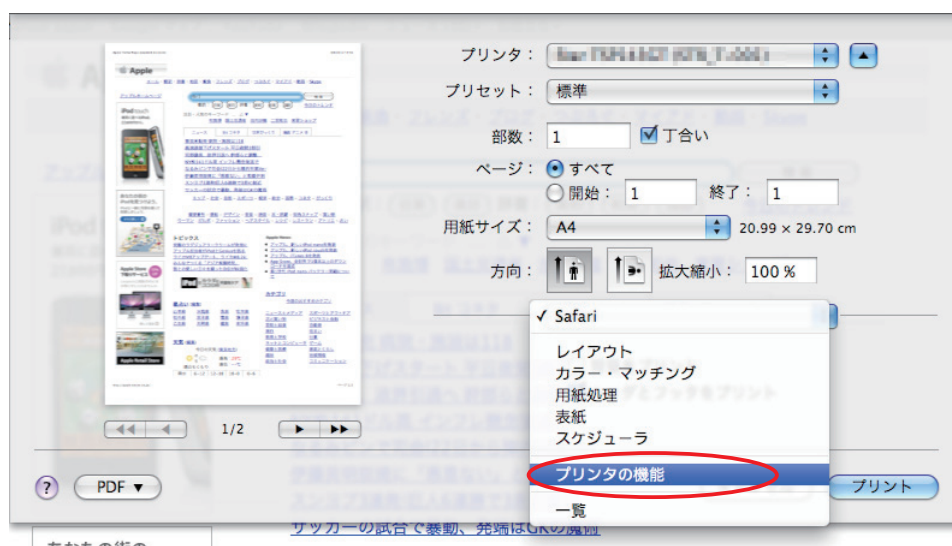
## 2. プリント機能の設定

プリンタ機能の設定は、『Mac OS X』のメニューバーから各アプリケーションの[ファイル]-[プリント]で開いたダイアログボックスで行います。

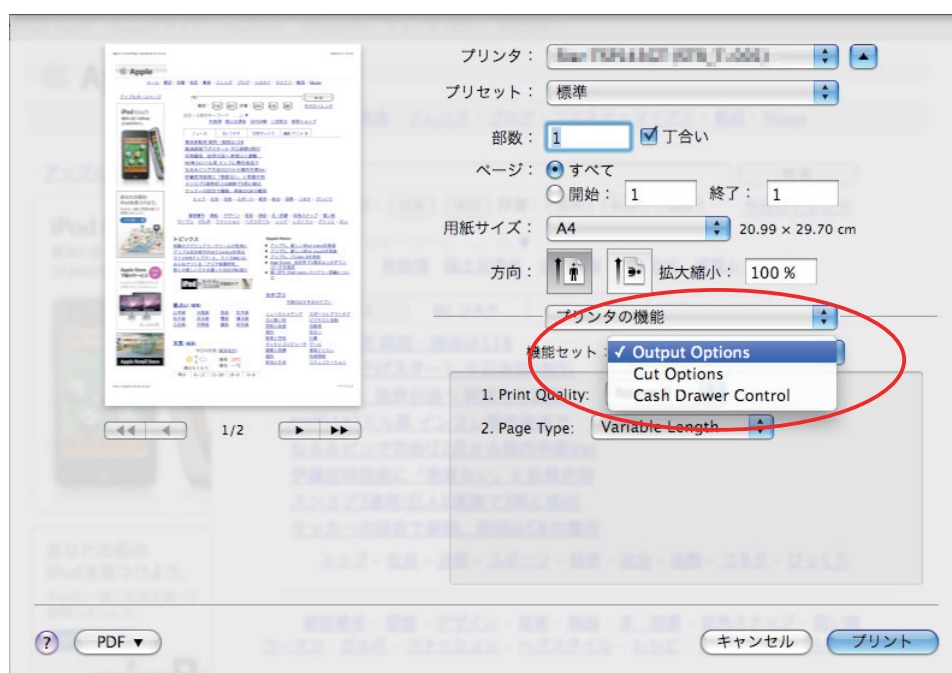
「プリンタ：」のプルダウンメニューから、設定を行うプリンタ名を選択し、[▼]をクリックして詳細を表示します。



設定のプルダウンメニューから「プリンタの機能」を選択します。



「機能セット：」のプルダウンメニューから、設定を行う機能を選択します。



## 2.1 機能一覧

### ■ Output Options

• **Print Speed:** (印字速度)

印字速度を設定します。印字速度の設定によって印字品質も変わります。

設定値	初期値	詳 細
High	○	印字品質よりも印字速度を優先します。
Middle		印字品質も印字速度も中間的な設定です。
Low		最高の印字品質を得られますが、印字速度は遅くなります。

• **Page Type:** (ページタイプの設定)

ページタイプを設定します。

設定値	初期値	詳 細
Variable Length	○	可変長制御: ページ終端までの余白データは出力しません。 最後のデータが印刷された後にレシートが終了します。
Fixed Length		固定長制御: ページ終端までの余白データを余白として出力します。 用紙サイズで指定した長さの印字後にレシートが終了します。

### ■ Output Options ( extended )

• **Media Type:** (用紙タイプの設定)

用紙タイプを設定します。

設定値	初期値	詳 細
Normal Paper		通常の用紙を使用する際に設定します。
Label Paper	○	ラベル用紙を使用する際に設定します。

• **Label Detect at Power On:** (ラベル位置検出の設定)

プリンタのディップスイッチ 1-8 を OFF (ノーマルモード) として、「Media Type」を "Label Paper" に設定して使用する際、電源投入後または「Media Type」を "Label Paper" に変更後の初回印刷時に、ラベル位置が途中である場合には次ページのラベル先頭位置まで紙送りを行ないます。

この動作は「Media Type」が "Label Paper" に設定されている時のみ有効となります。

設定値	初期値	詳 細
Disable	○	初回印刷時にラベル位置検出による用紙送りを行いません。
Enable		初回印刷時にラベル位置を検出し、用紙送りを行います。

**Point!** プリンタのディップスイッチ 1-8 を ON (ラベルモード:工場出荷時初期値) に設定して使用した場合、無条件でラベル位置検出を行ないます。  
ディップスイッチについて詳しくは、別冊の「製品仕様書」をご参照ください。

• **Print Density:** (印字濃度の設定)

印字濃度を設定します。

設定値	初期値	詳 細
-3 ~ -1		- (マイナス) の数値が大きいほど印字が薄くなります。
Standard	○	通常の濃度で印字します。
+1 ~ +3		+ (プラス) の数値が大きいほど印字が濃くなります。

## ■ Feed Options

### • Page Feed Type: (ページ用紙送り動作の設定)

最後のページを除いた全てのページの終わりに実行される用紙送り動作を設定します。

ラベルロール紙をはく離モードにてご使用の場合には、Page Feed Type の設定内容に関わらず、用紙送り動作を行います。

設定値	初期値	詳 細
No Feed		用紙送りの動作を行いません。
Peeler (Tear Bar)	○	Tear Bar ( カット位置 ) まで用紙を送ります。

### • Document Feed Type: (文書ページ送り動作の設定)

最後のページに実行される用紙送り動作を設定します。

ラベルロール紙をはく離モードにてご使用の場合には、Document Feed Type の設定内容に関わらず、用紙送り動作を行います。

設定値	初期値	詳 細
No Feed		用紙送りの動作を行いません。
Peeler (Tear Bar)	○	Tear Bar ( カット位置 ) まで用紙を送ります。

**Point!** はく離モードの設定方法について、詳しくは別冊の「ハードウェアマニュアル」をご参照ください。

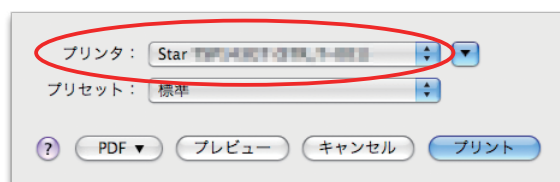
## 3. 用紙サイズの設定

### 3.1 用紙サイズの設定

Mac OS X のメニューバーから OS 10.5 では [ファイル] ⇒ [プリント] を、OS 10.4 では [ファイル] ⇒ [ページ設定] を開きます。

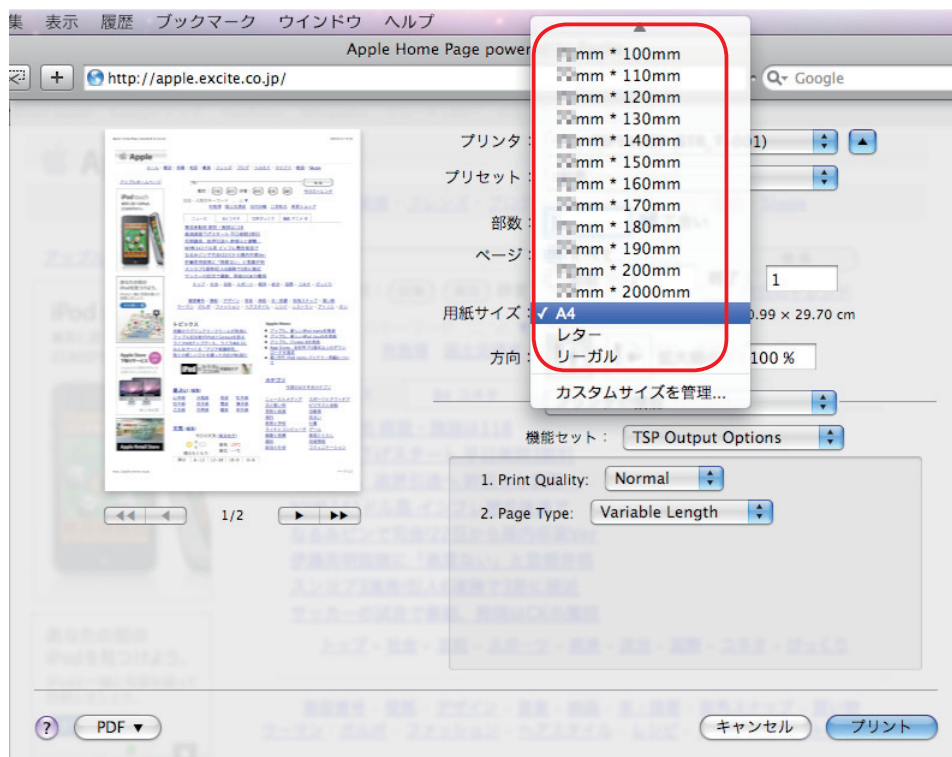
「プリンタ:」(OS 10.4 では「対象プリンタ」) のプルダウンメニューから設定を行うプリンタ名を選択します。

詳細が表示されていない場合は、[▼] をクリックして詳細を表示します。



「用紙サイズ:」のプルダウンメニューから使用する用紙サイズを設定します。

使用可能な用紙サイズは「3.2 設定可能用紙サイズ」をご参照ください。



**Point!** 最大印字幅を超える用紙サイズを選択した場合は、最大印字幅に合わせて縮小し、印字します。

## 3.2 設定可能用紙サイズ

以下の用紙サイズがあらかじめ用意されており、設定が可能です。

用紙サイズ	デフォルト設定値 (●)
104 * 30mm	○
104 * 40mm	○
104 * 50mm	○
104 * 60mm	○
104 * 70mm	○
104 * 80mm	○
104 * 90mm	○
104 * 100mm	○
104 * 110mm	○
104 * 120mm	○
104 * 130mm	○
104 * 140mm	○
104 * 150mm	○
104 * 160mm	○
104 * 170mm	○
104 * 180mm	○
104 * 190mm	○
104 * 200mm	●
104 * 2000mm	○
A4	○
Letter	○
Legal	○

※ デフォルト設定値は、使用するアプリケーションによっては機能しない場合があります。

## 4. イーサネット環境を使用する際のガイドライン

このドライバを使用して、LAN 対応のプリンタをご使用いただくには、あらかじめプリンタへの IP アドレスの設定が必要となります。ご使用の LAN 環境において、DHCP サーバーからの IP アドレスの取得が行えない場合には、事前にプリンタへの IP アドレスの設定を行ってください。

### 4.1 仮 IP アドレス設定

以下の手順で、プリンタに対して、仮 IP アドレスを設定することができます。仮 IP アドレスを設定することにより、IP アドレスの設定されていないプリンタへの接続が行えるようになります。

注記：プリンタの設定は管理者権限を持つユーザーで行ってください。

**Point!** 仮 IP アドレスの設定には、設定を行うプリンタの MAC アドレスが必要です。MAC アドレスはプリンタを自己印字させることで確認することができます。自己印字に関して詳しくは別冊のハードウェアマニュアルをご参照ください。

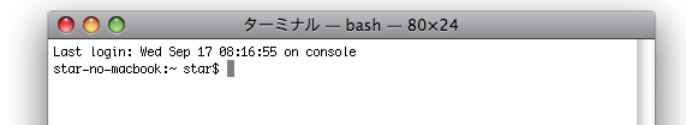
- ① プリンタにイーサネットケーブルを接続して、プリンタの電源を投入します。
- ② 『Mac OS X』の Dock から「Finder」を起動して、[アプリケーション]-[ユーティリティ]をダブルクリックします。



- ③ [ターミナル]をダブルクリックします。



- ④ ターミナルが起動します。



ターミナルで以下のコマンドを実行することにより、  
プリンタの MAC アドレスに仮 IP アドレスを設定してください。

1. `sudo arp -d [ プリンタ仮 IP アドレス ]`
2. `sudo arp -s [ プリンタ仮 IP アドレス ] [ プリンタ MAC アドレス ]`
3. `ping -c 4 [ プリンタ仮 IP アドレス ]`
4. `sudo arp -d [ プリンタ仮 IP アドレス ]`

具体例：MAC アドレス <00:11:62:00:03:4D> のプリンタに  
仮 IP アドレス <192.168.222.217> を設定する場合

```
sudo arp -d 192.168.222.217
sudo arp -s 192.168.222.217 00:11:62:00:03:4D
ping -c 4 192.168.222.217
sudo arp -d 192.168.222.217
```

注記：ここで設定を行う " 仮 IP アドレス " は、プリンタの電源を切るとクリアされます。  
ひきつづき IP アドレスの設定作業を行ってください。(4.2 ② から)

## 4.2 IP アドレス設定 << StarPrinter TELNET Utility >>

Telnet コマンドにより、直接プリンタに接続して設定を行います。

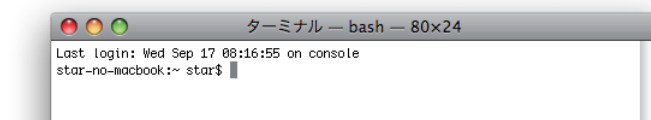
- ① プリンタにイーサネットケーブルを接続して、プリンタの電源を投入します。
- ② 『Mac OS X』の Dock から「Finder」を起動して、[アプリケーション]-[ユーティリティ]をダブルクリックします。



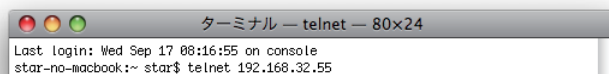
- ③ [ターミナル]をダブルクリックします。



- ④ ターミナルが起動します。



- ⑤ Telnet コマンドにより、設定を行うプリンタに接続します。



例： > telnet 192.168.222.217



設定を行うプリンタの IP アドレス（または仮 IP アドレス）

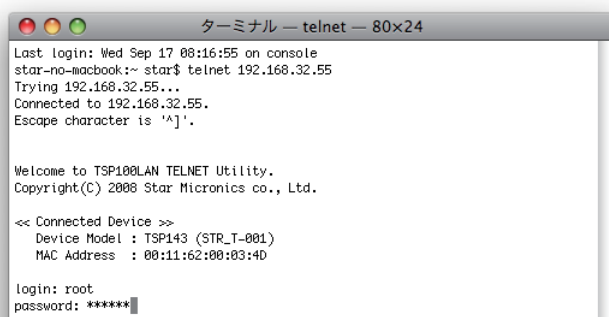
注記：IP アドレスが設定されていないプリンタには、接続が行えません。

「4.1 仮 IP アドレス設定」をご参照の上、あらかじめ仮 IP アドレスの設定を行ってください。

- ⑥ 設定を行うプリンタに "root" ユーザでログインします。

工場出荷時のパスワードは "public" です。

パスワードの変更を行った場合には、変更したパスワードを入力してください。

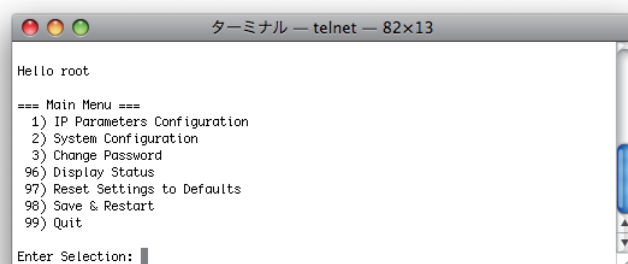


- ⑦ 表示されるのは以下のメニューです。

- 1) IP Parameters Configuration
- 2) System Configuration
- 3) Change Password
- 96) Display Status
- 97) Reset Settings to Defaults
- 98) Save & Restart
- 99) Quit

Enter Selection:

処理したい内容に合わせて番号を入力します。



- ⑧ すべての設定が終わったら "98(Save & Restart)" - "1(Save & Restart device & Configuration printing)" または "2(Save & Restart device)" で、設定内容の保存を行ってください。プリンタに設定内容を保存した後、プリンタのリセットがかかります。

具体例： 仮 IP アドレス <192.168.222.217> の設定されたプリンタに  
固定 IP アドレス <192.168.222.55> を設定し、設定内容を印字して確認する場合

```
>telnet 192.168.222.217
login : root
password : ***** (変更していない場合 "public")
Enter Selection : 1 ( IP Parameters Configuration )
Enter selection : 1 ( Static )
Enter Selection : 1 ( IP Address )
Enter IP address (x.x.x.x) : 192.168.222.55
Enter Selection : 99 ( Back to IP Address Menu )
Enter Selection : 99 ( Back to Main Menu )
Enter Selection : 98 (Save & Restart )
Enter Selection : 1 (Save & Configuration printing & Restart device )
```

※ 実際の入力箇所を太字にて示しています。

## 5. lpr コマンドで使用する際のガイドライン

コマンドラインより lpr コマンドにて印刷を行う際には、以下のフォーマットにてオプションを指定することができます。

**\$ lpr -o [option]=[value] -o [option]=[value] ... [Filename]**

[option]・[value] には、「5.1 機能対応一覧」より " コマンド指定名称 " に示した名称にて指定します。  
また、指定がないオプションについては、ドライバのデフォルト設定にて印刷を行います。

**Point!** オプション "-P" にてプリンタ名を指定する場合は、"lpstat -p" コマンドにて確認したプリンタ名を指定してください。

### 【使用例 1】

プリンタ名： TSP828L\_\_STR\_T\_001\_  
印刷ファイル： sample1.txt  
用紙サイズ※： 104 \* 200mm  
余白（上）※： 0mm  
余白（下）※： 0mm  
余白（左）※： 0mm  
余白（右）※： 0mm

※このオプションは、プリンタドライバオプションではなく、OS 標準のオプションです。

```
$ lpr -P TSP828L__STR_T_001_ -o media="X104MMY200MM"
-o page-top=0 -o page-bottom=0 -o page-left=0
-o page-right=0 sample1.txt
```

### 【使用例 2】

印刷ファイル： sample2.txt  
Print Speed： Low

```
$ lpr -o PrintSpeed=2Low sample2.txt
```

### 【使用例 3】

印刷ファイル： sample3.txt  
Document Cut Type： No Cut

```
$ lpr -o DocCutType=0NoCutDoc sample3.txt
```

## 5.1 コマンド指定名称一覧

各機能の内容については「2.1 機能一覧」をご参照ください。

	機能名（ドライバ表示）		コマンド指定名称		デフォルト設定値 (●)
	option	value	[ option ]	[ value ]	
Output Options	Print Speed	High	PrintSpeed	0High	●
		Middle		1Middle	○
		Low		2Low	○
	Page Type	Variable Length	PageType	0Variable	●
		Fixed Length		1Fixed	○
Output Options ( extended )	Media Type	Normal Paper	MediaType	0Normal	○
		Label Paper		1Label	●
	Label Detect at Power On	Disable	LabelDetect	0Disable	●
		Enable		1Enable	○
	Print Density	-3	PrintDensity	0Minus3	○
		-2		1Minus2	○
		-1		2Minus1	○
		Standard		3ZERO	●
		1		4Plus1	○
		2		5Plus2	○
		3		6Plus3	○
Feed Options ( TearBar )	Page Feed Type	No Feed	PageCutType	0NoCutPage	○
		Peeler(Tear Bar)		3TearBarPage	●
	Document Feed Type	No Feed	DocCutType	0NoCutDoc	○
		Peeler(Tear Bar)		3TearBarDoc	●

## 6. 動作確認環境

### ■ Mac OS X 10.4 PowerPC

#### PowerMac G4

OS: Mac OS X 10.4.11  
CPU: PowerPC G4 466MHz  
RAM: 192MB SDRAM

### ■ Mac OS X 10.4 Intel

#### Macbook

OS: Mac OS X 10.4.11  
CPU: Intel Core2 Duo 1.83GHz  
RAM: 512MB

### ■ Mac OS X 10.5 Intel

#### Macbook

OS: Mac OS X 10.5.5  
CPU: Intel Core2 Duo 1.83GHz  
RAM: 512MB 667MHz DDR2 SDRAM

## 7. 改訂履歴

[illegible]



**特機事業部**

〒424-0066

静岡県静岡市清水区七ツ新屋 536

電話：054-347-0112 ( 営業直通 )

<http://www.star-m.jp/dl/dl02.htm>